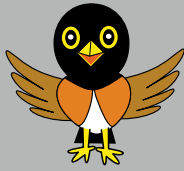


こっこめ通信 07 2013

「青空が恋しい」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

雨の少なかった5月。しかし6月に入って順調に雨は降り、あっという間に月の平均降水量を上回りました。少なからず、多からずがいちばん良いのですが、そうはいきませんね。この雨を喜んでいるキノコたち。今年も植物公園内で光るキノコ無料観察会が東京都八丈支庁（受託者：公益財団法人東京都公園協会）とNPO法人八丈島観光レクリエーション研究会、一般社団法人八丈島観光協会との協働事業で開催されます。今年度は開催日程・開催時間が変更になっていますのでご注意ください。詳しくは、<http://www.hachijo-vc.com/observe.php>へさて、今回は、「八丈島の富士『八丈富士』」「八丈島のアジサイの仲間たち」のお話です。

八丈島の富士「八丈富士」

2013年6月22日「富士山」が、「富士山 - 信仰の対象と芸術の源泉」として世界遺産一覧表へ記載されることが決定しました。日本の象徴でもある富士山が世界文化遺産に登録された事は嬉しいのですが、登録されてからの問題も多々あります。この先も日本の象徴であり続けられる姿をみんなで残していきたいですね。

富士山は神聖な場所と崇められているため、「富士」と名が付く山や地名が日本にはたくさんあります。もちろん八丈島にも、北西側の山は八丈富士、その麓の三根には富士見^{みつね}という名の付いた地域があります。

そこで、富士つながりの八丈富士を少し紹介します。八丈富士は、西山とも呼ばれ、玄武岩質の成層火山。約1万年前から活動を始め、最近の噴火の記録は、1487年（長亨元年）、1518年（永正一五年）、1522～23年（大永二～三年）、1605年（慶長十年）と記されています。最後の噴火から400年以上も経過しています。八丈富士は富士山と同じく活動を停止していないので、今も噴火の可能性はあります。さらに、八丈富士の姿は富士山と同じ円錐状。標高は854.3mで4つ重ねても富士山よりも低いですが、伊豆諸島最高峰の山です。中腹をよく見ると何か書いてある？実は中腹には牧場があり、刈り取られた場所が模様になっています。観光客の方から、その模様を見て「なんて読むのですか？」とよく聞かれますが、文字でも絵でもありません。

また、条件（黒潮が島の南を流れている、空気が冷たいなど）が合えば、八丈富士からは富士山が見えます。八丈富士から富士山までの距離は263km、島の南東側にある三原山（271km）からも撮影されています。

八丈富士登山は渋滞することはありません。是非、富士登山に挑戦しに来てください！お鉢も一周出来ますよ。



「空と海と緑と八丈富士」
西側の大坂展望や東側の登龍展望が八丈島の風景写真でよく使われます。また、八丈八景の「西山暮雪」は八丈富士に雪が積もった景色を読んだもの。年に数回、頂上付近が雪化粧する事があります。



「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

八丈島のアジサイの仲間たち

それぞれの地域で梅雨に似合う花があると思います。八丈島では、アガパンサス（次ページ）やヒメヒオウギズイセン（共に帰化植物）、そしてなんとと言ってもアジサイの仲間たち。そこで、島の在来種の「ガクアジサイ」「ラセイタタマアジサイ」と島で見つけたちょっと変わり種のアジサイを紹介します。



ガクアジサイ

高さ1~3mの落葉低木、葉は厚く、光沢があります。中央にあるのが本当の花（両性花:写真右上）で、周りには飾りの花（装飾花:写真右下）。装飾花の花びらのように見えるのがく片で、中心に本当の花が咲く事もありますが、結実はしません。島では葉をトイレットペーパーの代わりに使用していたことから、“かんじょーしば”と呼ばれています。



ラセイタタマアジサイ

タマアジサイの変種で伊豆諸島準固有種。タマアジサイよりも葉や花が大きい。ラセイタとは葉のざらざらしている事で「毛織物で、地が薄く手ざわりがあらひポルトガルの raxeta」が語源。つぼみが玉のような事からタマアジサイの名が付いています。高さ1~2mの落葉低木、島では少し標高の高い場所で見られます。花はガクアジサイよりも遅く、7月下旬頃から咲き出します。基本は薄紫ですが、稀に白いタイプもあります。



一般的に知られているアジサイは、ガクアジサイを品種改良したものです。変わったガクアジサイの情報をいろいろの方に教えてもらい撮影してきました。上段は装飾花がちょっと違うもの。①は柄がかなり長いタイプ。②は装飾花が両性花を覆ってしまうタイプ。③は装飾花が多く、さらに八重になるタイプ。④は装飾花が薄青色になるタイプ。下段はさらに変わっています。ガクアジサイの両性花は青色ですが、⑤はピンクや薄紫色、⑥は真っ白です。この2つのタイプは、植物公園内でも見られます。⑦は両性花がほとんど無くなってしまったタイプ。これを品種改良するとアジサイになりますね。⑧は八丈島で見つかった品種登録され販売もしている“八丈千鳥”です。両性花は白、装飾花は少なく、がく片が披針形で数は8枚以上あります。

海岸から山頂まで分布するガクアジサイ。探すとさらにいろいろなタイプが出てくるかもしれませんね。



八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は6月9日(13時30分～15時)に行いました。

八丈植物公園季節調査(平成25年第6回)参加者: 沖山、矢野、安彦、金田、永井、VC 菊池

NO.	和名 (島名)	状態	NO.	和名 (島名)	状態	NO.	和名 (島名)	状態
草本			36	チチコグサ	実	16	ヒメユズリハ	若い実
1	アオスゲ	実	37	ツボクサ	蕾	17	モッコク	蕾
2	アオツツラフジ	花	38	ツメクサ	花と実	18	ヤブツバキ	実
3	アオノクマタケラン	花	39	ツルソバ	花と実	19	ヤブニッケイ	花、今年は多い
4	アカバナリハコベ	花	40	トウバナ	実	20	ヤマモモ	実
5	アシタバ	実	41	ドクダミ	花			
6	アメリカスズメノヒエ	花	42	ナギナタガヤ	花	シダ植物		
7	イヌクグ	実	43	ニワゼキショウ	花と実	1	オオイタチシダ	
8	イワニガナ	花	44	ネジバナ	花	2	オオタニワタリ	
9	ウスベニチチコグサ	花	45	ノグシ	花	3	オニヤブソテツ	
10	ウスベニニガナ	花	46	ハルジオン	咲き残り	4	カニクサ	
11	ウラジロチチコグサ	花と実	47	ヒナギキョウ	花と実	5	スギナ	
12	オオアレチノギク	花	48	ヒメコバンソウ	実	6	タチクラマゴケ	胞子葉多い
13	オオトキワツユクサ	花	49	ヒメジョオン	花	7	タチシノブ	
14	オオニワゼキショウ	花と実	50	フウトウカズラ	実	8	タマシダ	
15	オオバコ	実	51	ミツバ	花	9	トラノオシダ	
16	オニタビラコ	花	52	ムラサキカタバミ	花	10	ナチシゲシダ	
17	オニドコロ	花	53	ヤブジラミ	花と実	11	ノキシノブ	
18	カタバミ	花と実	54	ヤマカモジグサ	実	12	ハチジョウカナワラビ	
19	カニツリグサ	花				13	ハチジョウシダ	
20	キランソウ	花	木本			14	ヒトツバ	
21	クサイ	実	1	アカメガシワ	花と実	15	ホシダ	
22	ケキツネノバタン	花と実	2	イタビカズラ	実	16	ホラシノブ	
23	コケミズ	花	3	イヌビワ	実	17	マツバラソ	
24	コケリンドウ	花	4	エノキ	実	18	マメツタ	
25	コシロノセンダングサ	花と実	5	オオバヤシャブシ	実	19	ミゾシダ	
26	コナスビ	花	6	オオムラサキシキブ	蕾	20	ワラビ	
27	コマツヨイグサ	花と実	7	ガクアジサイ	花	今回は普段あまり歩かない植物公園の外縁を歩き、シダ植物20種を含む94種の植物を観察しました。		
28	コメツツメクサ	花	8	シチトウエビヅル	花			
29	コモチマンネングサ	花	9	スイカズラ	花			
30	シチトウスミレ	閉鎖花	10	スダジイ	実の虫コブ			
31	シロバナマンテマ	花と実	11	テイカカズラ	花			
32	スズメノヤリ	実	12	トベラ	実			
33	セウヨウタンポポ	花	13	ハゼノキ	実			
34	タチスズメノヒエ	花	14	ハチジョウキブシ	実			
35	チガヤ	実	15	ヒサカキ	実			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、公園内でも見られる園芸植物の「ムラサキクンシラン」にスポットを当ててみたいと思います。



ムラサキクンシラン (アガパンサス) *Agapanthus* sp.

APG 植物分類体系第3版ではムラサキクンシラン科。

八丈島で選抜された“オリンピック・スカイブルー (*Agapanthus* cv. Olympic Skyblue)”という品種がある。

島では路地に植えられ、6月中旬頃から紫色の花がたくさん付きます。原種は南アフリカ。

2013 八丈ビジターセンター 7 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6 ガイドウォーク
	11:40 05:25 23:16 16:37	13:38 06:40 17:52	00:16 07:45 15:05 19:28	01:20 08:38 15:57 20:46	02:16 09:22 16:35 21:40	03:04 10:01 17:07 22:21
小暑 7 ガイドウォーク	● 8	9	10	11	12	13 ガイドウォーク
03:46 10:36 17:37 22:55	04:24 11:10 18:05 23:27	04:59 11:43 18:32 23:57	05:34 12:15 19:00	06:10 00:29 19:28 12:47	06:47 01:03 19:56 13:19	07:27 01:40 20:27 13:53
14 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会	15 ガイドウォーク	☾ 16	17	18	19	20 ガイドウォーク 夏休み特別行事 「夜の昆虫観察会」 キノコ観察会
08:13 02:23 20:59 14:29	09:10 03:14 21:36 15:10	10:30 04:17 22:20 16:01	12:22 05:33 23:18 17:10	14:10 06:52 18:44	00:30 08:03 15:26 20:16	01:44 09:03 16:21 21:25
21 ガイドウォーク	22	☉ 大暑 23	24	25	26	27 ガイドウォーク 八丈学講座 「川の生きもの観察会」 キノコ観察会
02:48 09:55 17:06 22:18	03:45 10:43 17:46 23:04	04:37 11:27 18:22 23:46	05:26 12:08 18:56	06:13 00:27 19:27 12:46	06:59 01:08 19:56 13:22	07:46 01:50 20:24 13:55
28 ガイドウォーク	29	☾ 30	31			
08:35 02:35 20:51 14:26	09:34 03:26 21:22 14:56	10:58 04:29 22:03 15:32	13:12 05:45 23:08 16:37			この色の日は 特別行事があります

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！
7/14 (13:30～ 約1時間半) 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員:15名

夏休み特別行事 「夜の昆虫観察会」

恒例の夜の昆虫観察会！植物公園内で夜に活動する昆虫を探して観察します。
7/20 (19:30～ 約1時間半) 小学生以上（低学年は保護者同伴）
ビジターセンター集合・解散 参加費:50円 定員:20名

八丈学講座 「川の生きもの観察会」

毎月行っている八丈学講座。今月は、ホテル水路周辺で川に棲む生きものを探して観察します。
7/27 (13:30～ 約1時間半) 中学生以上
鴨川ホテル水路集合・解散 参加費:50円 定員:15名

夏休み特別行事 「光るキノコ無料観察会」

7/20～8/31の月・木・金・土・日曜日 植物公園メインエントランス集合 無料
(毎週火・水曜日と7/23・24・25・8/11・13・14・15は休止)
開催時間:19:30～、20:00～、(各回約30分) 受付の最終締切は20:00です。
NPO 法人八丈島観光レクリエーション研究会等のボランティアガイドがご案内いたします。

ビデオプログラム

- 10:00～ 八丈・海・生きものたち
- 11:00～ おじゃりやれ 八丈島
- 14:00～ おじゃりやれ 八丈島
- 15:00～ おじゃりやれ 八丈島
- 16:00～ 八丈・海・生きものたち
- 上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2013.7.1 第146号

開館時間 9:00～16:45 年中無休 (入場無料)
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷2843
電話:04996-2-4811 Fax:04996-2-4888
E-mail:info@hachijo-vc.com
http://www.hachijo-vc.com

編集後記

ガクアジサイから品種改良されたアジサイやセイヨウアジサイ。装飾花をかき分けると本当の花が見えるのを知っていますか？この時期、ガイドウォーク中にその話を、みんなで探します。身近にあるものでも、知らない事って多いですね。(高)